

第1回まちづくり推進町民会議を開催

まちづくりに意見要望

平成29年度第1回まちづくり推進町民会議(山崎晴一議長)が6月20日(火曜)15:00から美深町役場大会議室において開催され、委員18名と町理事者、各課長等あわせて34名が出席しました。同会議は、町内各団体や自治会からの推薦委員、公募委員の30名で構成される住民組織です。会議では、第5次総合計画(平成29年度～平成31年度)、行政改革大綱(平成28年度実績・平成29年度推進項目)について説明を行い、その後、まちづくりの推進について懇談を行いました。

会議の内容

- (1) 山崎議長あいさつ
- (2) 山口町長あいさつ
- (3) 第5次美深町総合計画(平成29年度～平成31年度)について -①
- (4) 美深町行政改革大綱(平成28年度実績・平成29年度推進項目)について
 - ・美深町行政改革大綱(平成28年度実績)について -②
 - ・美深町行政改革大綱(平成29年度推進項目)について -③
- (5) まちづくりの推進についての懇談 -④



①第5次美深町総合計画(平成29年度～平成31年度)について

第5次総合計画に基づく、平成29年度～平成31年度までの事業計画の概要説明を行いました。

平成29年度の主だった事業としては、本年度より本格的に建設工事に着手する「チョウザメ振興事業」、音響設備の改修工事を行う「文化会館施設維持・管理事業」、浄水管理センターの老朽化した機械設備を更新する「下水道維持管理事業」、ゴミ埋立処分場広域整備事業や、橋梁・公営住宅長寿命化事業などの事業計画について説明を行いました。

尚、平成29年度から平成31年度までの3カ年間の計画額は次のとおりです。

平成29年度計画額 3,408,680千円
平成30年度計画額 3,473,630千円
平成31年度計画額 3,277,530千円
※各事業の詳細は美深町HP内に掲載しています。

②美深町行政改革大綱(平成28年度実績)について

第5次行政改革大綱は、平成28年度から平成32年度の5年間を計画期間として策定され、27の推進項目に対して、行財政改革を取り進めてきました。

事務事業の充実と経費の削減合理化など推進計画に基づき、行政改革が推進されました。

③美深町行政改革大綱(平成29年度推進項目)について

平成29年度も行政改革大綱に基づき引き続き行政改革を進めていきます。

主な推進内容としては、市街地除排雪体制の民間委託化、民間活力による高齢者見守り体制の推進などの説明が行われました。

※第5次美深町行政改革推進計画・実績一覧は美深町HP内に掲載しています。

<出席委員からの主な質疑・意見>

●ふるさと納税の推進について

委員～ びふか温泉にもふるさと納税のパンフレットや納付書を置いてほしい。

総務課長

ただちに対応させていただきたい。ふるさと納税についてHP上で掲載して、納税額が伸びているところであるが、そのような要望も取り入れてより多くの寄付をいただければと思っている。

●職員提案の推進について

委員～ 事務改善の推進及びアイデア部門の実施であるが、募集件数が0件ということで、若い職員に頑張ってもらいたい。募集期間が短いかもしれないし、各課各グループで1件でも出すようにするなど工夫が必要ではないか。無理に出せとは言わないが、残念に思う。

総務課長

ここ3～4年は不調で、アイデアを出しやすいような雰囲気作りが必要だと思う。頑張っ

●町の施設・公営住宅等の整備について

委員～ 役場庁舎の建物も含めて農協の建物も古い。町の活性化についての部分になるかと思うが、屋根雪の管理の関係上、近年、建物の建て壊しで、景観の整備の意味ではなくなるのは良いかもしれないが、町並みが歯抜けになっていて寂しく感じる。

昨年、下川ではJA下川支所を施設の中に入れてもらった。美深でも何か共同でできることはないか、空き家もどうするかということも含めて考えていただきたい。施設整備は町の中で早めに取り組んでほしい。

併せて公営住宅の関係で、近年、町外の新人採用者は家がなく独身寮も古い。民間住宅を借りて入居しているが公営住宅に比

べると家賃も高く、賃金を沢山支払えばいいのであるが、そうもできていない。一般の公営住宅は、単身者は入居できないということもあり、何か手立てはないのか検討していただきたい。

総務課長

公共施設が老朽化している現実はある。内部で第1回会議を開き、課題を抽出しながら検討している。空き家、空き地の関係は議会でも指摘を受けている。公共施設の可能なスペースに配置するという手もあり、街並みを作っていくということでも一つの手であると思うので、参考にさせていただきたい。

建設水道課長

昨年は民間アパートも空きがあったが、今年は空きがないということも抑えている。しかしながら、入居者の移動が多い年少ない年がある中で、公営住宅は今後増やさない予定である。町営住宅（公宅）は家賃が非常に安い

が、古くて入居する人がいない。今後公営住宅を見直す中で考慮していきたいが、年度ごとに独身者の移動にもばらつきがあり、担当課でも悩んでいる。明確な回答はここではできないが、住宅を扱う部署としては意識しながら事業をやっている。



<出席委員からの主な質疑・意見>

●都市間バスについて

委員～ J R 北海道宗谷線の問題もある中、都市間バスを走らせていて矛盾していると思うが、個人的には都市間バスが美深も利用できて嬉しい。J R と都市間バスの運行時刻を同じではなくずらしてほしい。札幌のホテルの混雑もあり、その日に帰れるバスで札幌発 2 3 時を要望したい。

総務課長

J R との競合問題はあるが、交通網は充実していた方が良いという考え方である。

美深が利用できるのは枝幸町発の便であり、宗谷バスと枝幸町が路線を組みながら利用交通の良いもの設定したもので、そこに美深も停留所を設けさせてもらって乗車している。また、2 3 時台のバスは、美深は走っていない路線である。現在、J R は札幌までの特急がなくなり、旭川で乗り換えをしなければいけない影響もあって、都市間バスの需要が伸びている。

しかし J R をなくすわけにはいかないので沿線の自治体と協力して、利活用を高めて宗谷線を残していく方向で協議させていただきたい。都市間バスの時間変更については難しい。

●ふるさと納税(寄付金)が増加した理由について

委員～ ふるさと納税は品物が変わったから伸びたのか。

総務課長

返品品を増やした。町長が推したはちみつがとても人気がある。今年に入ってからアスパラが好評で、既にストックもない状態である。金銭の負担はあるが、全国でご覧できる H P に掲載したのが大きな理由である。

●町長の手紙について

委員～ 町長の手紙は町長へのお小言なのか、住民サービスへの要望なのか。町長は読まれているのか？

町長

嬉しい意見とそうではない意見、様々なものがあり、苦情や具体的なお質問ご要望がある。中には専門的な難しい質問もあり、各担当課で協議してもらい、私が手を加えて返信をしている。町長の手紙を町長は見ているのではないかとこの疑問もいただくと思うが、一通ずつ目を通して匿名以外は全て返答させて頂いている。

